『たかさき学校 ISO』活動報告

高崎市立箕輪小学校

1　取り組みの概要

箕輪小学校では、子どもたちの身近な環境に対する関心を高め、自分たちでできることを考え実践できる児童の育成をめざして、環境美化委員を中心に全校で環境活動に取り組んできた。今年度は『リサイクル活動』『省エネルギー活動』『環境美化活動』の 3 つの活動を行った。

2　令和 7 年度の活動内容

『リサイクル活動』

〇ペットボトルキャップの回収

〇古紙回収

『省エネルギー活動』

〇全校で、電気・水の節約への取り組み

〇環境美化委員会によるエコパトロールの実施（廊下や特別教室の無駄な電気の消灯、節水の呼びかけなど）

〇節電・節水及び校内の美化状況について、放送で全校に伝え、活動への動機付け。

『環境美化活動』

〇4 年生が「箕郷ホタルの会」の方々による指導の下、本校近くの蛍峰園で環境保護活動に参加。（ホタルが育つ環境について学習。ホタルのえさになるカワニナを放流。ホタル祭りのポスター制作。）

〇2、4 年生が群馬県緑化推進課による「フォレストリースクール」に参加。

〇飼育緑化委員会と環境美化委員会による、校庭の落ち葉掃除、花苗植えなど。

「箕郷ホタルの会」による
環境保護活動

フォレストリースクール（2、4 年生）

３　取り組みの見直し及び今後の活動

高崎市で一番新しく建てられた校舎をきれいに保つために、昨年度に続き校内の美化状況を環境美化委員会の児童がチェックする活動を行った。エコパトロールの結果と合わせてお昼の放送で伝えるとともに、今年度からは、1 か月間ごとにきれいに整備されていた学年のフロアに「一か月間とてもきれいでしたで賞」というカードを掲示して、さらに節電・節水を心掛け、校内をきれいにしようと意識づけることができた。今後も子どもたち自身が、環境を守るという気持ちと持てるように、呼びかけを続けていきたい。リサイクル活動を充実させるために、今までの活動は継続しつつ、もっと身近な物のリサイクル方法がないか考え、提案していく。